



東広島市

提供日	H28年3月17日
お問い合わせ	福祉部健康増進課
合わせ先	担当者：上田（ウエダ）
	電話番号：(082) 420-0936

福祉人材育成のための包括連携協定を締結します
～地域の人材を地域で育成することを目指して～

県内で唯一、福祉の専門学科を持つ黒瀬高等学校と広島国際大学、東広島市は、地域の福祉人材の育成等に取り組むために包括連携協定を締結します。

1 協 定

福祉分野における人材育成事業に関する包括連携協定

2 調印式日時

3月23日（水）13：00～13：45

3 場 所

黒瀬生涯学習センター 会議室A （東広島市黒瀬町菅田10）

4 全体の流れ

- (1) 13：00～13：45（会場：会議室A）
 - ・調印式
 - ・報道関係インタビュー
 - ・写真撮影
- (2) 14：00～16：00（会場：せせらぎホール）
 - ・三者連携事業「東広島市福祉講演会」
（別紙のチラシのとおり。）

【お問い合わせ先】

東広島市 福祉部 健康増進課 ^{うえだ}（上田） Tel／（082）420-0936
黒瀬高等学校 事務局 ^{えとう}（江藤） Tel／（0823）82-2525
広島国際大学 地域連携センター ^{おきかわ}（沖川） Tel／（0823）69-6034

未来にはばたく国際学術研究都市を目指して



×



黒瀬高等学校

×

いのちのそばに。ひととともに。



東広島市・黒瀬高等学校・広島国際大学による
福祉分野における人材育成事業

「東広島市福祉講演会」

「生(活)きる」～生を考え、地域が生きる～

東広島市は住民福祉の向上に力を入れ、子どもから高齢者、障がい者など全ての市民が安心して、健やかに暮らすことができるよう施策を推進しており、学園都市として大学との連携による知の活用によって、地域の活性化を目指しております。

一方、社会に目を向けると我が国の少子高齢化問題は、地方が独自性を持ち、持続的な発展を目指す地方創生の中でも各自治体に取り組むべき大きな課題です。東広島市においても福祉・介護人材の不足は、大きな課題です。

この課題解決に向け、福祉・介護の人材育成を進める黒瀬高等学校および広島国際大学と東広島市が連携することにより、地域福祉の向上と福祉・介護の更なる魅力発信を行う独自の人材育成事業を進めて参ります。

については、連携事業の一環として、「東広島市福祉講演会」を開催いたしますので、市民の皆様もぜひご参加ください。



日程
平成28年 3月23日(水)
14:00～16:00(予定)

13:30～
受付開始

(事業内容披露、黒瀬高等学校生徒代表挨拶、基調講演、和太鼓演舞など)
※詳細は、裏面をご覧ください。

会場
東広島市黒瀬生涯学習センター
せせらぎホール

(東広島市黒瀬町菅田10番地)

※会場の敷地内には、駐車場をご用意しております。

参加費および事前申込は不要です。皆様のご参加をお待ちしております。

■問い合わせ先

黒瀬高等学校 事務局
TEL：0823-82-2525

広島国際大学 事務局(入試センター内)
TEL：0823-70-4500



いのちのそばに。ひととともに。

HiU
常翔学園
広島国際大学

—東広島市・黒瀬高等学校・広島国際大学—

東広島市福祉講演会

テーマ：「生(活)きる」～生を考え、地域が生きる～

時間	プログラム
14:00～14:05	三者連携事業の内容披露 (ご来場の皆様へ三者連携の内容をお披露目いたします)
14:05～14:10	黒瀬高等学校生徒代表挨拶
14:10～14:40	基調講演Ⅰ 「求められる福祉サービスと人材」 ～全世代・全対象型地域包括支援体制の整備～ 衆議院議員 梶屋 敬悟 氏
14:40～15:10	基調講演Ⅱ 「福祉の魅力と地域のつながり」 社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会 会長 河内 昌彦 氏
15:10～15:20	休憩
15:20～15:35	和太鼓演舞 (黒瀬高等学校和太鼓部「養訓太鼓」、広島国際大学和太鼓部) 楽曲: 三宅太鼓
15:35～16:00	公開ディスカッション「障がい者が、地域で生きる意味」 ろしゅう集いの家 代表取締役社長 米原 ろしゅう 氏 広島国際大学 副学長 久保田 トミ子

※プログラムは、急遽変更となる場合があります。

..... 講師プロフィール

衆議院議員 梶屋 敬悟 氏

元厚生労働副大臣、前衆議院総務委員長。現在は衆議院総務委員会理事を務める他、党内の役職に従事。前職は、山口県庁で福祉専門職として従事し、福祉事務所ケースワーカー、知的障がい児施設指導員、児童相談所相談員、社会福祉協議会など福祉の第一線業務や県本庁において予算編成や議会運営、市町村との連携業務に従事。

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会 会長 河内 昌彦 氏

社会福祉法人広島県リハビリテーション協会会長の他、障がい者支援施設ときわ台ホーム施設長。東広島市、呉市において医療施設、社会福祉施設を運営。厚生労働省社会福祉推進検討委員会委員、日本福祉図書館学会理事・事務局長などを歴任。社会福祉における研究や著書多数。広島国際大学、広島大学大学院などで教鞭をとる。

ろしゅう集いの家 代表取締役社長 米原 ろしゅう 氏

山口県阿武郡生まれ。生後3か月で高熱により小児マヒとなり、一度も歩く感覚を味わっていない。両親は、社会から隔離せず普通に育て、車いすも普及していない少年期にいろいろな人と出会い知見を広げる。独学で株式投資コンサルタントを始める。宇部市「障がい者(児)の福祉をすすめる会」会長、山口県障がい者の生活と権利を守る連絡協議会会長などを歴任。山口県の障がい者運動の先駆けを担う。